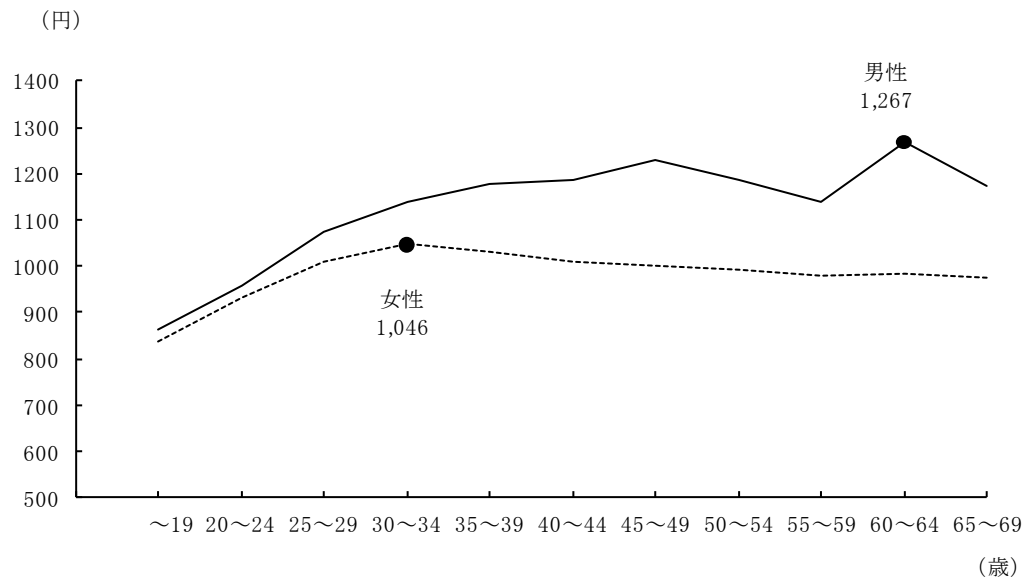


2 短時間労働者の賃金

(1) 年齢階級別にみた賃金

短時間労働者の1時間あたり賃金は、男性が1,092円（前年比1.0%増）、女性が988円（同0.9%増）となっている。男性では、25～29歳以上は1,000円を超えている。女性では、25～29歳、30歳代及び40歳代で1,000円台となっており、50歳代以降は900円台となっている。（第10図、第13表）

第10図 短時間労働者の性、年齢階級別1時間あたり賃金



第13表 短時間労働者の年齢階級、性別1時間あたり賃金、対前年増減率及び年齢階級間賃金格差

年齢階級	男性			女性			
	1時間 あたり 賃金(円)	対前年 増減率 (%)	年齢階 級間賃 金格差 (20～24歳 =100)	1時間 あたり 賃金(円)	対前年 増減率 (%)	年齢階 級間賃 金格差 (20～24歳 =100)	
年齢計	1,092	1.0	114	988	0.9	106	
～19歳	862	0.7	90	838	0.2	90	
20～24	958	0.5	100	932	0.4	100	
25～29	1,076	1.4	112	1,010	0.3	108	
30～34	1,137	-1.1	119	1,046	1.9	112	
35～39	1,176	2.7	123	1,030	2.3	111	
40～44	1,188	3.4	124	1,008	1.3	108	
45～49	1,228	3.3	128	1,002	0.4	108	
50～54	1,185	0.0	124	993	1.0	107	
55～59	1,140	1.6	119	978	0.8	105	
60～64	1,267	5.1	132	984	0.4	106	
65～69	1,175	-0.5	123	976	0.7	105	
平均年齢(歳)	41.5	/			45.0	/	
平均実労働日数(日)	15.9						
平均1日あたり所定内実労働時間数(時間)	5.4						
勤続年数(年)	4.8						

(2) 企業規模別にみた賃金

企業規模別に1時間当たり賃金をみると、男性では、大企業が1,053円（前年比1.0%増）、中企業が1,113円（同0.2%減）、小企業が1,119円（同2.1%増）、女性では、大企業が986円（同1.6%増）、中企業が990円（同1.0%減）、小企業が988円（同1.9%増）となっている（第14表）。

第14表 短時間労働者の企業規模、性別1時間当たり賃金、対前年増減率及び企業規模間賃金格差

企業規模	男性			女性		
	1時間 当たり 賃金(円)	対前年 増減率 (%)	企業規模 間賃金格 差(大企業 =100)	1時間 当たり 賃金(円)	対前年 増減率 (%)	企業規模 間賃金格 差(大企業 =100)
大 企 業	1,053	1.0	100	986	1.6	100
中 企 業	1,113	-0.2	106	990	-1.0	100
小 企 業	1,119	2.1	106	988	1.9	100

(3) 産業別にみた賃金

主な産業別に1時間当たり賃金をみると、男性では、製造業、運輸業、郵便業、サービス業（他に分類されないもの）が1,000円を超え、女性では医療、福祉が1,000円を超えている（第15表）。

第15表 短時間労働者の主な産業、性別1時間当たり賃金、対前年増減率及び産業間賃金格差

性、産業		1時間当たり賃金(円)	対前年増減率 (%)	産業間賃金格差 (産業計=100)
男 性	産業計	1,092	1.0	100
	製造業	1,172	2.1	107
	運輸業、郵便業	1,121	0.9	103
	卸売業、小売業	989	1.4	91
	宿泊業、飲食サービス業	916	-0.8	84
	サービス業(他に分類されないもの)	1,078	-0.5	99
女 性	産業計	988	0.9	100
	製造業	897	1.5	91
	卸売業、小売業	921	0.9	93
	宿泊業、飲食サービス業	890	0.0	90
	医療、福祉	1,221	0.7	124
	サービス業(他に分類されないもの)	963	2.0	97

注：産業計には、上掲のほか、男女とも、鉱業、採石業、砂利採取業、建設業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、複合サービス事業を含み、男性では医療、福祉、女性では運輸業、郵便業を含む。